グループA発表プロット

私たちのグループでは、「ミニバス」を利用した観光を提案する観光サイト「みにばす旅」を作成いたしました。

私たちがミニバスを利用した観光を提案する理由は二つあります

1. 日野市の全体を観光できる

１の日野市の全域を網羅できるというのはスライドのミニバス路線図を見て頂くと分かるとおり、日野市のミニバスは日野市の全域をほぼ網羅しています。電車だと駅周辺という一部だけを観光することが多くなりますが、ミニバスは日野市全体を観光することができます。

２. より近い目線で日野市を観光できる

電車は移動速度が速いという利点がある一方で、移動中に景色をじっくり見ることや、気になった場所があっても途中で降車できません。それに対してバスは、移動速度が電車と比べて遅いので、日野市の景色をじっくり眺めることができます。さらにバスはバス停間の距離があまり離れていないため、移動中に気になるお店があれば途中で降りることもできます。

つまり、ミニバスは日野市をより深く知っていただけるという点で最も適した観光ツールだと言えます。

そのため私たちはミニバス×観光をコンセプトにミニバスを利用した新たな観光を提案します。。

ではミニバス旅の具体的な特徴を見ていきたいと思います。

レイアウトイメージは、

水資源豊富な日野市をイメージした水色を基調としたカラーと波模様を取り入れました。

また、若い人も利用しやすくするために優しい色合いに丸みを帯びたデザインにしました。

サイトの特徴としては主に三つあります。

一つ目は利用者の状況に合わせてルートの選び方が二つあることです。

行きたい場所が決まっていない人はテーマで選ぶで体験したいテーマに合わせてルートを選択することができます。

出発駅で選ぶではあらかじめ利用する駅が決まっている方向けで出発したい駅からルートを探すことが可能です。

二つめは、観光スポットの基本情報がまとまっているという点です。

例えば、日野宿の場合だと住所や連絡先、営業時間といった基本情報が一つにまとまっています。さらに最寄りのバス停から目的地までのルートや最寄り駅の時刻表といったアクセス方法も載せています。また、もっと詳しい情報が知りたい場合は公式サイトに飛ぶことができます。

三つ目の特徴は、路線ごとのマップです。

ミニバスの路線ごとにgoogleマップを作成することでバス停から観光スポットまでや各観光スポット間の距離感が掴みやすくなっています。

例えば市内路線の場合、日野宿本陣と佐藤彦五郎新選組資料館と井上源三郎資料館は、最寄り駅は一緒ですが、井上源三郎資料館はこの二つとは反対方向にあることがわかります。

このようにしてミニバス旅では日野市のミニバスを利用した新たな観光を提案します。

グループA班の発表は以上になります。

ご静聴ありがとうございました。